

2024年4月3日

## 労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	蒼和	事業所番号	2310500380
住所	海部郡大治町堀之内苗代439-2	管理者名	金子大八
電話番号	052-462-9953	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】 蒼和</p> <p>【実施日程】 令和5年3月28日(木)</p> <p>【参加人数】 利用者14名</p> <p>【実施した活動】 SST</p> <p>「欠勤・遅刻時の連絡に関する学習」</p> <p>教示⇒モデリング⇒ロープレ⇒般化</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・欠勤や遅刻時における連絡の重要性を学ぶ。</li><li>・正しい報告の仕方を教示し実演することで身につけてもらう。</li><li>・仕事に対する責任感を感じてもらう。</li><li>・一般就労に向けて必要な知識を獲得し、意欲や能力を高める。</li></ul>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>・他者のロープレを客観的に見ることで、普段は気付きにくい自分自身の足りない部分への気付きへと繋がった。また、遅刻や欠勤をすることで周りに迷惑がかかることを再認識できた者も複数いた。</p> <p>作業が押しており1時間程度しか時間を取れなかったため、内容によっては半日ほど時間が必要な場合もあるため、実施できる時間の確保が課題である。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>欠勤の理由で言葉に詰まってしまう利用者さんがいましたが、何を伝えたいのかは概ね把握できました。</p> <p>以前よりも丁寧な言葉で電話連絡できており「ご迷惑おかけして申し訳ありません」との一言を添えられた利用者さんもいらっしゃいました。もちろん休まないことが一番ではありますが、万が一の体調不良の際でも会社は動いているという認識のもと、言葉運びや言葉選びが社会人としてのマナーであると感じます。</p>	
連携先企業(担当者)	株式会社金子紙器製作所 長屋るみ子

## 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"><li>・周りに迷惑がかかるので欠勤や遅刻を減らせるよう体調管理していこうと思った。</li><li>・有休であっても、仕事の状況などを考えて休みを取らなくてはいけないと思った。</li><li>・またこういう機会を設けてほしい。・あまり意識できていなかったことを意識できるようになった。</li><li>・分かりやすい内容であった。</li></ul>
---